



DATE: 令和元年6月3日

国土交通省 天竜川上流河川事務所

お知らせ

- 件名** 「河川管理レポート 2018」を公開します。
- 概要** 天竜川上流河川事務所では、河川において実施した活動について毎年「河川管理レポート」を作成し、ホームページにて公開しています。今回、平成30年度版を掲載いたしますので、お知らせいたします。なお、詳細について、以下のホームページよりご覧ください。

天竜川上流河川事務所ホームページ
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/index.htm>

- 資料** 河川管理レポート 2018
- 解禁** 指定無し
- 同時配布** このお知らせは、伊那記者クラブ、飯田市役所記者クラブ、駒ヶ根市役所記者クラブに同時配布しています。
- 問合せ先** 国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所
副所長 矢澤（やざわ）
管理課長 石川（いしかわ）

TEL:0265-81-6414(課代表)

平成30年度 天竜川上流河川事務所 河川管理レポート



中部地方整備局
天竜川上流河川事務所

目 次

1. 天竜川上流の概要	1
2. 天竜川上流の維持管理の概要		
2-1 河川維持管理の目標	2
2-2 河川維持管理の主な内容	3
3. 出水時の取り組み状況	4
4. 河川維持管理の取り組み状況		
4-1 河川の状況把握	5
4-2 河川巡視等	6
4-3 堤防点検のための環境整備	7
4-4 堤防等点検	8
4-5 河川区域の維持管理	9
4-6 河道の維持管理	10
4-7 施設の維持管理	11
5. 水防・防災に関わる取り組み状況		
5-1 水防・防災に関わる取り組み	12
5-2 河川合同巡視	13
5-3 水防資材の備蓄	14
5-4 許可施設の搬出訓練	15
5-5 災害対策車の活用	16
5-6 橋梁への水位表示	17
6. 水質事故に対する対応	18
7. 地域と連携した活動	19

1. 天竜川上流の概要

【河川流域の諸元】

天竜川は、長野県茅野市の八ヶ岳連峰に位置する赤岳（標高2,899m）を源とし、その水は諏訪盆地の諏訪湖に一旦集まります。

諏訪湖の釜口水門からは、途中、三峰川、小渋川等の支川を合わせながら、西に中央アルプス（木曾山脈）、東に南アルプス（赤石山脈）に挟まれた伊那谷を経て山岳地帯を流下し、さらに遠州平野を南流し、遠州灘に注ぐ、幹川流路延長213km、流域面積5,090km²の一級河川です。

その流域は、長野県、静岡県及び愛知県の3県にまたがり、流域全体の関係市町村は10市12町15村であり、長野県内の関係市町村は6市8町14村になります。

また、天竜川上流河川事務所の管理区間は、長野県上伊那郡辰野町から長野県下伊那郡天龍村（長野県境）までであり、管理延長の詳細は下記のとおりです。

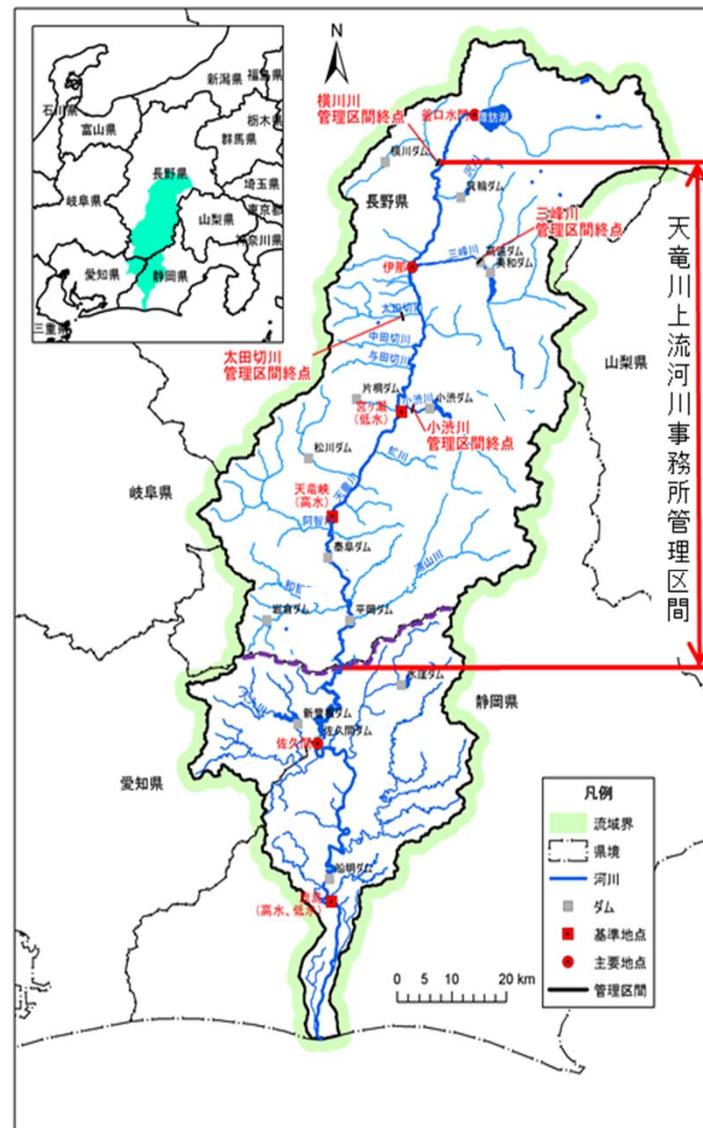
【天竜川上流河川事務所 管理延長】

天竜川本川 110.6km

支川：横川川 0.2km、三峰川 10.8km、太田切川 2.1km、

小渋川 3.1km

天竜川上流 流域面積 (km ²)	天竜川上流 流域内人口（人） (第9回河川現況調査)	天竜川上流 流域内の主な都市と人口 (H27国勢調査/H22国勢調査)
3,704	566,616	伊那市 68,271/71,093 駒ヶ根市 32,759/33,693 飯田市 101,581/105,355



流域内人口：参考資料

長野県公式HP 河川の計画 <http://www.pref.nagano.lg.jp/index.html>

国勢調査：参考資料

政府統計の総合窓口 <https://www.e-stat.go.jp/>

2. 天竜川上流の維持管理の概要

2-1 河川維持管理の目標

河川維持管理の目標は、老朽化や洪水・地震等の災害によって、本来河川に求められる治水・利水・環境の機能を保持するため、過去の経験、課題等を踏まえ、設定しています。

① 洪水による災害の防止

1) 河道流下断面の確保

洪水等による災害の発生防止または被害軽減のため、確保された流下能力を維持することを目標とし、「河道流下断面の維持」「堤防形状の維持」に努めます。



H30.7月 出水 法面浸食

2) 施設の機能維持

河川特性を踏まえて、河川管理施設の巡視・点検・修繕を行い、施設の機能を適切に保持することを目標とします。

- ・対象管理施設
堤防、護岸、樋門・樋管、観測施設、許可工作物



管理施設点検(祝井沢川樋門)

② 河川区域等の適正な利用

河川が、適正に利用されることを目標とし、河川区域内の不法占用や不法行為等の防止に努めます。



不法行為(ゴミ等の投棄)

③ 河川環境の整備と保全

生物の生息・環境、河川利用、河川景観の状況等を踏まえ、豊かな自然環境に配慮した河川環境の整備・保全を目標とし、地域、関係機関と連携し、維持管理に努めます。



特定外来植物の駆除作業

2. 天竜川上流の維持管理の概要

2-2 河川維持管理の主な内容

河川の維持管理は、『天竜川上流河川維持管理計画』に基づき、河川巡視、河川管理施設の点検等により河川の状況把握を行い、異状を発見した場合は、維持修繕工事や施設の補修・更新等を行い、また不正使用があった場合は、改善指導等を随時実施しています。



水文観測機器点検



環境調査



河川巡視



堤防点検



通信設備点検



機械設備点検

河川の実態把握実施状況



堤防除草



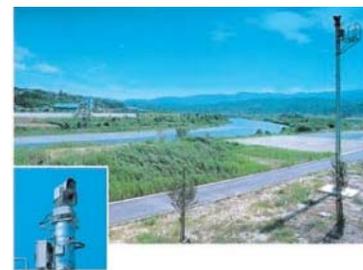
護岸・根固修繕



堆積土砂排除



不法行為に対する注意喚起



防災情報の共有化



河川管理施設の修繕

維持管理対策の実施状況

3. 出水時の取り組み状況

1 平成30年7月4日から8日までの台風対応

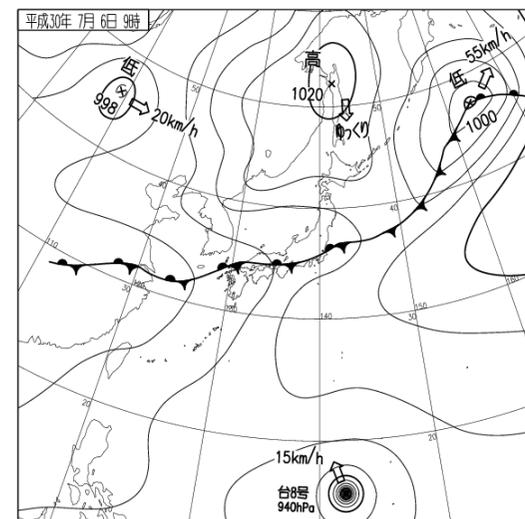
台風第7号は7月4日に日本海を北東へ進み、15時に日本海中部で温帯低気圧に変わった。その後、8日にかけて本州付近に停滞した前線に向かって、南から非常に暖かく湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が不安定となり、前線の活動が活発となった。長野県内は、活発な前線の影響で、南部を中心に大雨となり、王滝村御嶽山では、4日0時から8日24時までの総降水量が平年の7月の月降水量のおよそ1.5倍の886.5ミリとなるなど、記録的な大雨になったところがあった。

天竜川上流管内では、今回の出水では降水量、河川水位等の情報収集や各機関との調整を行い、各水位観測所において水防団待機水位を超えた直後に出水時巡視を行い、河川の状況、河川管理施設の状況等を確認しました。

洪水予報・水防警報対象観測所

河川名	観測所名	地先名	位置	水防団待機水位 (指定水位) m	はん濫注意水位 (警戒水位) m	出動水位 m	避難判断水位 (特別警戒水位) m	はん濫危険水位 (危険水位) m	計画高水位 (H.L.W) m
天竜川 (上流)	伊那富	上伊那郡辰野町大字樋口	左岸 河口より210.6km	1.00	1.50	2.20	2.40	2.60	3.12
	北殿	上伊那郡南箕輪村北殿	左岸 // 198.7km	6.00	6.50	7.00	7.10	-	8.04
	伊那	伊那市伊那部	左岸 // 193.4km	3.50	4.00	4.50	5.40	5.50	5.55
	沢渡	伊那市東春近	左岸 // 189.4km	0.50	0.90	1.30	1.40	1.60	4.41
	下平	駒ヶ根市下平	右岸 // 181.7km	2.20	2.40	2.60	-	-	4.70
	市田	下伊那郡高森町下市田	右岸 // 153.8km	0.70	1.40	2.00	3.30	3.60	4.81
	伊久間	下伊那郡喬木村伊久間	左岸 // 147.3km	1.40	1.70	2.50	-	-	6.24
	天竜峡	飯田市大字龍江太田下	左岸 // 138.98km	9.70	11.00	12.50	15.60	16.20	20.20

平成30年7月6日 9時 天気図



4. 河川維持管理の取り組み状況

4-1 河川の状況把握

水文等観測(雨量、水位、高水流量、低水流量)、水質調査のデータは、治水・利水計画の検討、洪水時の水防活動に資する情報提供、河川管理施設の保全、渇水調整の実施等の基本となる重要なデータです。

■ 取り組み状況

平成30年度は、水文水質観測、河道状況把握調査、水文観測施設の点検等を実施しました。

種別	実施項目	実施箇所	頻度	実施方法	備考
水文観測	雨量観測	30地点	常時	自記観測+テレメータ	毎10分
	水位観測	11地点	常時	自記観測+テレメータ	毎10分
	高水流量観測	4地点(伊那富、伊那、宮ヶ瀬、時又)	出水時	現地観測(浮子):伊那富、伊那、宮ヶ瀬、時又 現地観測(電波式流速計):伊那富、伊那	
	低水流量観測	4地点(伊那富、伊那、宮ヶ瀬、時又)	年24回	現地観測(電磁流速計)	
水質観測	採水分析	天竜川(9地点)	月1回	現地採水	三峰川1地点含む
	底質分析	天竜川(吉瀬ダム)	年1回(8月)	現地採取	
水文観測施設の点検	定期点検	水文観測施設	月1回	現地点検	
	総合点検	(雨量30箇所、水位11箇所)	年1回(5月)	現地点検	

4. 河川維持管理の取り組み状況

4-2 河川巡視等

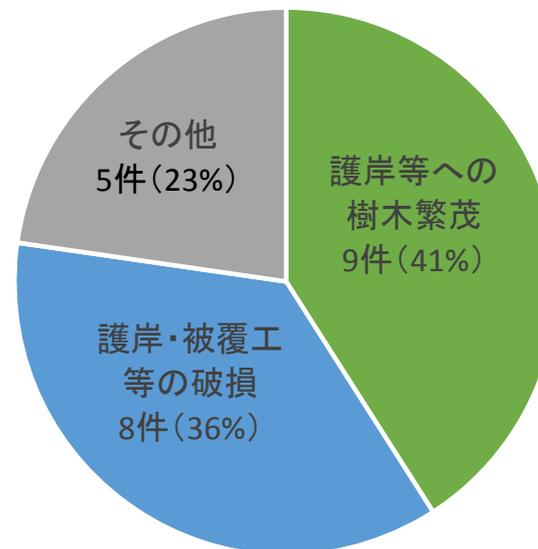
河川巡視は、河道、河川管理施設及び許可工作物の状況把握、河川区域等における不法・不正行為の把握、不正使用に関する情報収集、および河川の自然環境等に関する情報収集を目的に平常時と出水時(はん濫注意水位を上回る出水)に実施します。

■ 取り組み状況

平成30年度は、維持管理計画に準じ、平常時は週2回の河川巡視を実施しました。

実施項目		実施頻度
河川巡視	平常時	一般巡視 重要区間 週2回 通常区間 月1回
		目的別巡視 年10回程度
	出水期	出水時等巡視 H30年 7月 1回 10月 1回

平成30年度 巡視結果まとめ



4. 河川維持管理の取り組み状況

4-3 堤防点検のための環境整備

河川の状態把握及び環境整備として、堤防、高水敷において除草を実施しています。

■ 平成30年度取り組み状況

実施場所	面積 (m ²)
飯田河川出張所	約 760,000
駒ヶ根出張所	約 780,000
伊那出張所	約 640,000



除草(リモコン)



除草(肩掛け)



集草



焼却

4. 河川維持管理の取り組み状況

4-4 堤防等点検

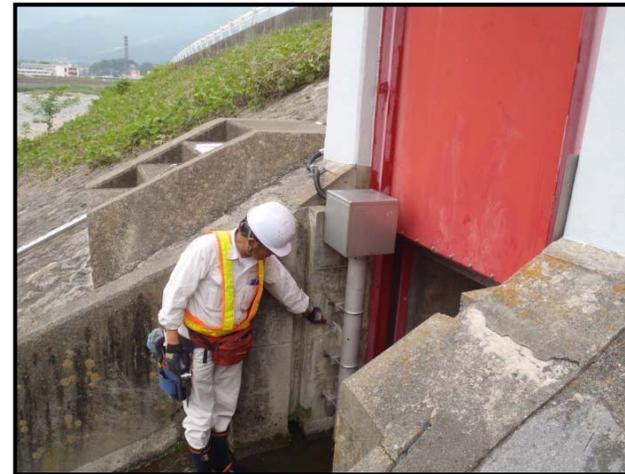
河道、河川管理施設等を対象とした点検を実施します。河道および河川管理施設（機械施設・電気通信施設含む）の点検は、出水期前、台風期、出水期後等の適切な時期に、徒歩を中心とした目視あるいは計測機器等を使用して実施します。

■ 取り組み状況

平成30年度は、維持管理計画に基づき、堤防・護岸等点検及び、機械設備を伴う河川管理施設の点検を実施しました。



堤防点検



機械設備点検

4. 河川維持管理の取り組み状況

4-5 河川区域の維持管理

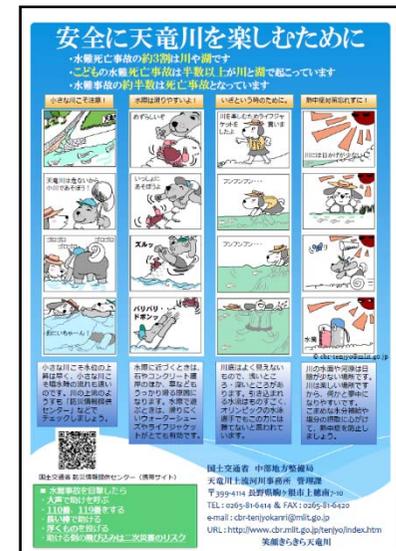
河川には、農業用水等の流水の利用、河川区域内の土地の利用、土石等資源の採取等、様々な利用があり、河川環境に配慮しつつ、河川が公共物として適正に利用されるように維持管理を実施します。そのため、堤防の維持管理や巡視等により、現状の把握に努め、異状や不正行為が確認された場合は適切な対策を実施します。

■ 取り組み状況

平成30年度は、河川利用者が快適に利用できるよう、他者に迷惑の掛かる行為(不法投棄)について看板の設置や水難事故、水質事故防止に係る啓発活動を実施しました。



不法投棄の注意看板設置



水難事故、水質事故防止に関する啓発(パンフレットをリニューアル)

4. 河川維持管理の取り組み状況

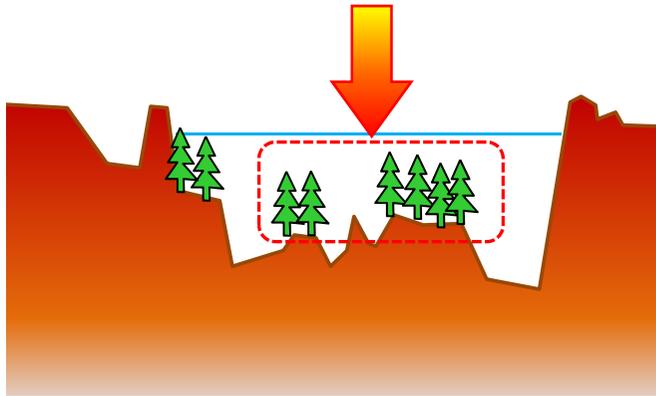
4-6 河道の維持管理

目標とする河道の流下断面を確保するため、定期的又は出水後に行う縦横断測量あるいは点検等の結果を踏まえ、流下能力の変化、施設の安全性に影響を及ぼすような河床の変化、樹木の繁茂状況を把握し、河川管理の支障となる場合は適切な対策を実施します。

■ 取り組み状況

平成30年度は、著しく河道流下断面を阻害している支障木に対して、機能維持のために樹木伐採等を実施しました。

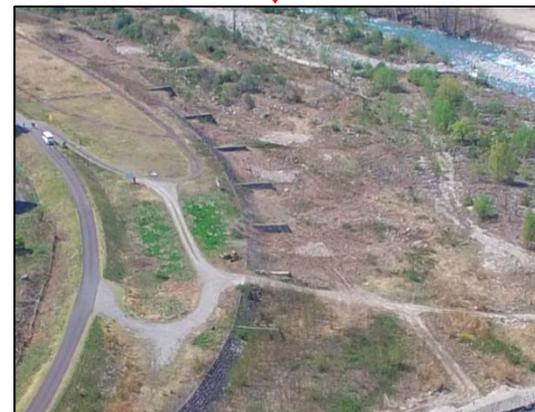
樹木の繁茂 → 流下断面を阻害・流木の恐れ → 樹木伐採



伐採前



伐採後



4. 河川維持管理の取り組み状況

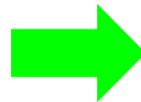
4-7 施設の維持管理

河川管理施設等の機能を確保するため、河川の状態把握の結果、堤防・護岸、及び河川管理施設(樋管等)、防災対策施設、許可工作物の現状を把握し、河川管理上の支障となる場合は適切な処置を講じます。

対策にあたっては、各施設の点検の結果から河川管理上支障となる状況及び緊急性を考慮して補修等を実施します。

■ 取り組み状況

平成29年度には、根固めブロック及び護岸の整備を行っています。



5. 水防・防災に関わる取り組み状況

5-1 水防・防災に関わる取り組み

出水時における水防活動、あるいは関係自治体及び地域住民における避難に関わる活動等に資するよう、法令等に基づいて適切に洪水予報や水文データ等の情報提供を実施します。また出水時の対応のため、所要の資材の確保等に努めます。

出水期に備え、関係自治体及び関係機関と連絡体制の確認や、危険個所を情報共有するため水防連絡会の開催及び、洪水時に迅速かつ的確な水防活動が実施できるよう、重要水防箇所の合同巡視を関係自治体の防災関係者と協働して実施します。

■ 取り組み状況

平成30年度は、4月に天竜川上流水防連絡会、洪水対応演習、5月には重要水防箇所の合同巡視を関係自治体及び関係機関と協働して実施しました。また、7月の豪雨を受け、被害状況等の説明及び住民等に国の管理区間で洪水浸水想定区域図を周知することを目的として、水防連絡会、諏訪・伊那・飯田大規模氾濫減災協議会合同会議を開催しました。

【実施内容】

- 水防連絡会の開催
- 重要水防箇所の合同巡視



水防連絡会【委員会】4月26日



水防連絡会 諏訪・伊那・飯田大規模氾濫減災協議会合同会議
8月27日



重要水防箇所の合同巡視
5月9日～22日

5. 水防・防災に関わる取り組み状況

5-2 河川合同巡視

梅雨・台風等の出水期前には、自治体防災担当者をはじめ関係機関延べ380人による、当事務所管内（天竜川上流区間）の河川合同巡視を実施しました。

この巡視は、水当たりが強く洗掘を受けやすい水衝部や、堤防が低い箇所、堤防の幅が不足している箇所などの「重要水防箇所」を重点的に見回って情報共有することで、出水時の巡視・水防活動が円滑に行えるように毎年実施しています。併せて、各地の水防倉庫や備蓄資材を確認し出水に備えています。

各地域の消防団をはじめ、多くの防災関係者の参加をいただき、現地にて予想される被災状況や水防対策工法、通行規制など洪水時の円滑な連携を確認しました。



危険箇所を確認



水防倉庫の備蓄資材を確認

巡視日	対象自治体	参加団体
5月9日	伊那市	伊那警察署、伊那市役所、伊那建設事務所 伊那市消防団、伊那消防署、高遠消防署
	宮田村	宮田村役場、中部電力榑南向ダム管理所 伊那建設事務所、伊南北消防署 長野地方気象台
5月10日	駒ヶ根市	駒ヶ根市役所、中部電力榑南向ダム管理所 駒ヶ根警察署、伊那建設事務所、伊南南消防署 長野地方気象台、関係区長
	飯島町	飯島町役場、中部電力榑南向ダム管理所 飯田町南消防署、伊南南消防署、駒ヶ根警察署 伊那建設事務所、飯田町消防団、自治会 長野地方気象台
5月14日	中川村	駒ヶ根警察署、中部電力榑南向ダム管理所 中川村役場、中川村消防団、伊南南消防署
	松川町	飯田建設事務所、松川町役場、松川町消防団 高森消防署、飯田警察署、松川町河川愛護会 中部電力榑南向ダム管理所
5月15日	豊丘村	飯田建設事務所、飯田警察署、高森消防署 豊丘村消防団、関係区長、自治会
	高森町	飯田建設事務所、飯田警察署、高森消防署 高森町役場、自治会
5月16日	飯田市	飯田建設事務所、飯田警察署、飯田市役所 飯田消防署、伊賀良消防署、高森消防署 飯田市消防団、座光寺自治振興センター 松尾自治振興センター、竜丘自治振興センター 上郷自治振興センター、川路自治振興センター 龍江自治振興センター、松尾まちづくり委員会 下久堅地区まちづくり委員会、川路まちづくり委員会 自治会、上郷地区天竜川水防組合 中部電力(株)平岡水力管理所
		辰野町
5月17日	箕輪町	伊那警察署、伊那建設事務所、箕輪町役場 箕輪消防署、箕輪町消防団、長野地方気象台
	南箕輪村	伊那警察署、伊那建設事務所、南箕輪村役場 箕輪消防署、南箕輪村消防団、長野地方気象台
5月21日	喬木村	飯田建設事務所、飯田警察署、喬木村役場 高森消防署、喬木村消防団、自主防災組織
5月22日	天龍村	飯田建設事務所、飯田警察署、阿南警察署 天龍村役場、飯田広域消防本部和田分署 中部電力(株)平岡水力管理所

5. 水防・防災に関わる取り組み状況

5-3 水防資材の備蓄

■ 水防の対策として、水防資材の備蓄を行っています。天竜川上流河川事務所のホームページにて、公表しています。



記載例

天竜川上流河川事務所HP 【<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenryo/>】



根固ブロック(5t)



備蓄土砂



玉石

※側帯：非常用土砂の備蓄のため、堤防の裏側(堤内地側)に土砂を積み上げています。

5. 水防・防災に関わる取り組み状況

5-4 許可施設の搬出訓練

天竜川等の河川敷で占用許可を受けて設置している施設において、出水期前に洪水に備えた占用施設の搬出訓練を実施します。これは、河川敷に設置されている施設が出水時に放置されたままの状況だと、洪水の際に流下阻害となるばかりか施設の流出等により河川自体に甚大な被害をもたらす恐れがあるからです。出水時に施設の搬出が確実にできるかどうかを河川管理者の立会のもと実施します。

○訓練対象施設

グラウンド、公園、マレットゴルフ場など15施設

○点検項目

- ・管理を行っている工作物の損傷の有無
- ・可搬式工作物、転倒式工作物等の搬出転倒等の可否及びそれに係る所要時間
- ・搬出経路の確認
- ・出水時の連絡体制、作業員の出動体制の確認
- ・その他

■ 取り組み状況

5月：安全利用点検

搬出訓練：榛原河川公園、美篤マレットゴルフ場、高遠スポーツ公園、中川ふれあい公園、龍江マレットゴルフ場、松尾マレットゴルフ場、下久堅親水公園、アカシヤマレットゴルフ場で実施しました。



高遠スポーツ公園



榛原河川公園



中川ふれあい公園



アカシヤマレットゴルフ場

5. 水防・防災に関わる取り組み状況

5-5 災害対策車に関わる取り組み

天竜川上流河川事務所では、災害時に対応するため、災害対策車（排水ポンプ車3台、照明車2台、対策本部車1台、衛星通信車1台）を配備しています。

これらの車両は、実際の災害対応のほか、各市町村のイベント等の際、水防訓練や小学校などにて操作訓練や展示を実施しております。

平成30年度 災害対応・防災訓練などの（使用）状況について

天竜川上流河川事務所
平成31年 1月31日現在

No.	日付	場所	名称等	使用災害対策車	備考
1	4月2日 ～3日	飯田市 千代	飯田市 山林火災対応支援	照明車	点灯作業
2	4月25日	天竜川上流河川事務所	災害対策車操作訓練 (職員向け)	排水ポンプ車 照明車 対策本部車	排水作業(訓練) 点灯作業(訓練) 展開作業(訓練)
3	5月19日	飯田市松尾浄化管理センター	松尾地区内水排除防水訓練	排水ポンプ車	排水作業(訓練)
4	5月30日 ～31日	下伊那郡中川村 天の中川河川公園	長野ブロック災害対策車等操作訓練	排水ポンプ車 照明車 対策本部車	排水作業(訓練) 点灯作業(訓練) 展開作業(訓練)
5	7月4日	飯田市松尾浄化管理センター	7月豪雨による出水対応支援	排水ポンプ車	排水作業
6	7月7日 ～12日	岡山県 倉敷市 真備町ほか	西日本豪雨 排水支援	照明車	点灯作業
7	8月26日	下諏訪郡下諏訪町 赤砂崎公園	下諏訪町総合防災訓練	照明車	展示 展示・点灯作業
8	8月26日	駒ヶ根市 赤穂南小学校	駒ヶ根市総合防災訓練	排水ポンプ車 照明車	展示 展示・点灯作業
9	9月2日	伊那市 西箕輪中学校	伊那市総合防災訓練	排水ポンプ車 照明車	展示 展示・点灯作業
10	9月2日	岡谷市 岡谷西部中学校	岡谷市総合防災訓練	照明車	展示 展示・点灯作業
11	9月4日 ～5日	高森町	台風21号接近に伴う水防対応 (喬木村からの要請)	排水ポンプ車	作業待機
12	9月7日 ～20日	北海道苫小牧市	北海道胆振東部地震 復旧支援	照明車	作業待機
13	9月22日	工科短期大学	人材ふれあいフェア2018	照明車	展示・点灯作業
14	10月8日	長谷 長谷総合グラウンド	南アルプスふるさと祭	照明車	展示・点灯作業
	11月28日	大西公園	UAVを用いた映像データ送受信講習会 (訓練)	衛星通信車	画像送受信作業



照明車（西日本豪雨排水支援）



照明車・排水ポンプ車（伊那市総合防災訓練）

5. 水防・防災に関わる取り組み状況

5-6 橋梁への水位表示

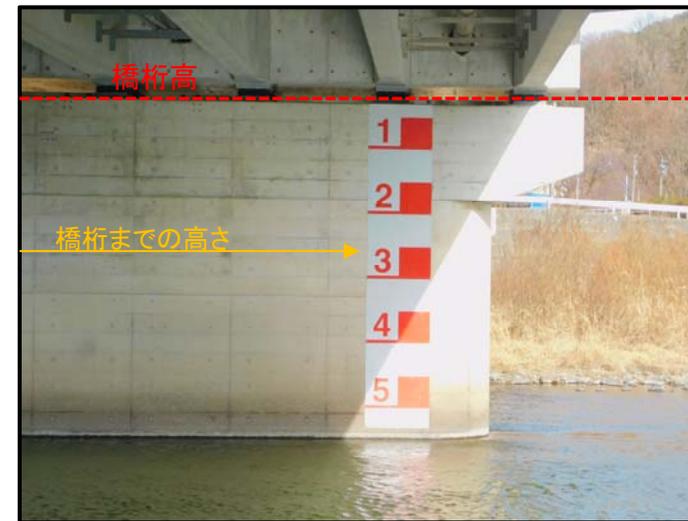
沿線の住民に対し、河川の増水等水害に対する危機感を常日頃からもっていただくため、河川を横断する橋梁に水位表示をしています。

■ 取り組み状況

以下に示す橋梁にて水位表示を実施しています。



水位別に危険度を表示した例
駒見大橋(181.8k付近)



橋桁までの高さを表示した例
十沢橋(203.6k付近)

6. 水質事故に対する対応

水質事故が発生した時には、水質事故発生状況に関わる情報収集を行い、速やかに関係機関に通報するとともに、関係行政機関等と連携し、適切な対応を講じます。

■ 取り組み状況

平成30年度は、天竜川水系水質保全連絡協議会(上流部会)を開催し、関係機関との情報連絡体制の確認を行いました。水質事故の通報は27件あり、関係機関への情報伝達・現地対応等を実施しました。

会 議 名	実 施 内 容
天竜川水系水質保全連絡協議会(上流部会)	連絡体制の確認
天竜川水系水質保全連絡協議会(委員会・幹事会)	平成29年度事業報告、平成30年度事業計画案 事故対応メーリングリストの運用
水質事故現地対策訓練	オイルフェンス設置、側溝での対応に係る講習及び実演

天竜川上流管内水質事故通報内容(抜粋)

発生日	発生場所	事故内容・原因
4月30日	伊那市	交通事故によりエンジンオイルの流出。
5月31日	中川村	コイが10匹へい死(原因不明)。
6月3日	岡谷市	ガソリンスタンド地下タンクから約2,550リットルのガソリンが地中にしみ出し、河川へ流出。
6月20日	宮田村	自動車故障によりエンジンオイルの流出。
7月18日	伊那市	水路へ軽トラックが転落し、エンジンオイルの流出。
7月20日	喬木村	河川にバックホウが転落し軽油の流出。
8月27日	駒ヶ根市	コイが10匹へい死(原因不明)。
9月17日	辰野町	工場より施設の故障による重油の流出。
11月20日	飯田市	工事現場より河川へコンクリートの流出。
1月12日	岡谷市	給油ミスによる灯油の流出。



水質事故現地対策訓練の様子

7. 地域と連携した活動

地域住民と一体となって天竜川の協働管理を進めていくためには、現在行っている取り組みを継続し、河川愛護に対する意識の向上や、協働で行う河川管理を担っていただける地域の人材の育成を図ります。

■ 取り組み状況 平成30年度は下記の活動を実施しました。

活動名	活動主体	実施内容	実施時期
①河川清掃	天竜川上流愛護連絡会	・河川清掃 ・アレチウリ(特定外来種)駆除	7月1日(日)～ 7月28日(土)
②ツツザキヤマジノギク保全活動 ②-1 外来植物駆除体験会	松川町中央公民館 松川町社会教育委員会 一般参加者	・講師による河原植物の解説 ・外来植物の駆除	6月3日(日)
②-2 ツツザキヤマジノギク保全協議会	松川町社会教育委員会 松川町中央公民館 天竜川上流河川事務所	ツツザキヤマジノギクに関する保全活動や学習活動の意見交換	9月14日(金) 11月14日(水) 2月4日(月)
②-3 ツツザキヤマジノギク観察会	松川町中央公民館 松川町社会教育委員会 一般参加者	・講師によるツツザキヤマジノギクの説明と株数調査及び観察 ・外来植物の駆除	10月14日(日)
③かわらんべ祭り	飯田市3地区実行委員会	・小川魚とり ・地震体験車 ・竹で水鉄砲・ゲーム等	7月28日(土)
④水生生物調査	一般参加者 三峰川みらい会議 天竜川上流河川事務所	・水生生物の捕獲 ・種類による水質判定、記録	7月27日(金)～ 8月26日(日)
⑤天竜かっぱ祭り	天竜かっぱ祭り実行委員会 (駒ヶ根市下平・中沢・東伊那地区)	・パネル展示 ・天竜川ミニミニ水族館	8月25日(土)
⑥河川環境美化	川路・龍江・竜丘・松尾地区 西春近自治協議会、東春近 有志 中川村役場 天竜川上流河川事務所	・ハリエンジュ(外来植物)除去、 草刈、焼却 ・高水敷美化	(平成31年) 2月17日(日)～ 3月17日(日)
⑦水生生物調査(結果発表)	天竜川上流河川事務所 展示場所:アピタ飯田店、アピタ高森店、中川ショッピングセンターチャオ、イオン箕輪店、道の駅とおかマルシェ	平成30年度天竜川水生生物調査の結果発表	10月1日(月)～ 11月26日(月)

7. 地域と連携した活動

① 河川清掃

地域住民・NPO・行政の皆様による河川清掃が、12市町村の15会場で行われました。延べ約1,000人の方々が参加され、約13m³のゴミ回収のほか、アレチウリ（特定外来植物）の駆除も行われました。

天竜川上流河川事務所としましても、これらの取り組みに感謝するとともに、今後も地域の皆様の力をお借りしながら、誰もが天竜川に親しむことができるように努めてまいります。



河川清掃の様子



回収されたゴミ



ゴミの分別の様子

実施予定日	実施内容	市町村名	参加人数
7月1日(日)	清掃 特定外来植物	飯田市 (龍江地区)	60人
7月1日(日)	清掃 特定外来植物	飯田市 (川路地区)	72人
7月1日(日)	清掃 特定外来植物	飯田市 (下久堅地区)	168人
7月1日(日)	清掃 特定外来植物	飯田市 (竜丘地区)	114人
7月1日(日)	清掃	豊丘村	160人
7月1日(日)	清掃	松川町	166人
7月3日(火)	清掃 特定外来植物	中川村	57人
7月6日(金)	清掃	阿南町	17人
7月6日(金)	清掃	喬木村	85人
7月7日(土)	清掃 特定外来植物	駒ヶ根市	雨天中止
7月8日(日)	清掃 特定外来植物	高森町	雨天中止
7月11日(水)	清掃	天龍村	13人
7月14日(土)	清掃 特定外来植物	宮田村	22人
7月26日(木)	清掃 特定外来植物	飯島町	雨天中止
7月28日(土)	清掃 特定外来植物	南箕輪村	雨天中止
			934人

7. 地域と連携した活動

② ツツザキヤマジノギクの保全活動

平成20年度から行っていた自然再生工事と合わせ、国交省の呼びかけによる礫河原環境の維持・保全活動を行ってきました。

その活動も、平成29年度からは「ツツザキヤマジノギクの保全」へとつながり、松川町の主催で実施されるようになり、地域が主体となった取り組みが広がってきています。さらに同年から、それまで毎年1回開催していた意見交換会は、「ツツザキヤマジノギク保全協議会」へと発展し、年に数回、各種団体及び学識者が集まり今後の保全活動・ツツザキヤマジノギクについて議論を進めています。

◆H30年度の主な活動

- 6月 外来植物の駆除作業
- 10月 見頃を迎えた「ツツザキヤマジノギク観察会」、株数を数えるモニタリング調査
- 12月 種子の採取活動
- 3月 播種活動

いずれの活動も50名以上の方が参加されました。



講師による説明



外来植物の駆除作業



ツツザキヤマジノギク観察会の様子

7. 地域と連携した活動

③ 天竜川総合学習館「かわらんべ」

天竜川総合学習館「かわらんべ」は防災拠点として、いざという時に備える一方、平常時は天竜川上流域の自然や防災などをテーマとした、子供から大人まで楽しく学べる体験講座等飯田市により主に開かれています。

毎年夏休み最初の土曜日には、地域の皆様と関係機関が一体となって『かわらんべ祭り』を開催しています。今年も1,032名余の参加者があり、工作、小川での魚つかみや防災について学ぶイベントなどで、多くの親子連れでにぎわいました。



地震体験車



土石流体感3Dシアター



小川で魚つかみ



竹で水鉄砲



川の生きものさわってみて!



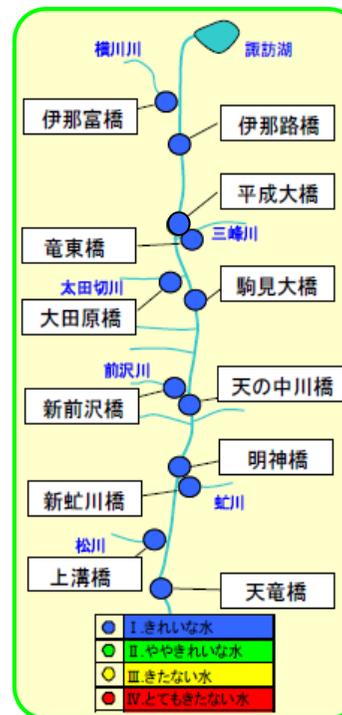
川路消防団 放水体験

7. 地域と連携した活動

④ 水生生物調査

今年で35回目となる天竜川上流域の水生生物調査を、7月末から8月末にかけて天竜川及び支川の12地点で地域の皆様と一緒に実施しました。今年は過去2番目の555名の参加がありました。真夏の暑さの中、数多くの水生生物を捕ることができその結果、天竜川上流域は、全地点が「きれいな水」と判定されました。

夏休みの自由研究として一生懸命取り組む親子や、網で魚を追いかける子供など、多くの方に川を楽しんでいただきました。また、平成30年10月～11月にかけて調査結果の展示会を実施し、調査結果を展示しました。（参照：⑦水生生物調査結果発表）



ヘビトンボ



水生生物捕獲中



カワゲラ類



水生生物による水質判定

平成30年度 水生生物調査結果 速報

開催日時 7月27日(金)13:30～16:00
 開催場所 松川 上溝橋地点付近 (諏訪市側)
 参加人数 8名 (大人3名、小学生5名)

今年の天竜川はきれいだったかな？

調査地点	判定結果
横川	I
諏訪湖	I
伊那路橋	I
伊那富橋	I
平成大橋	I
三峰川	I
竜東橋	I
駒見大橋	I
太田切川	I
大田原橋	I
前沢川	I
天の中川橋	I
新前沢橋	I
明神橋	I
新虹川橋	I
虹川	I
松川	I
上溝橋	I
天竜橋	I

今年も「きれいな水」と判定されました。
 ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました！

天竜川上流域事務所

調査結果は毎回ホームページに掲載

7. 地域と連携した活動

⑤ 天竜かっぱ祭り

恒例の「天竜かっぱ祭り」が天竜川沿いにある駒ヶ根市かっぱ広場にて開催され、天竜川上流河川事務所も実行委員として参加しました。

昨年に引き続き天竜川に生息する魚を展示して、天竜川ミニミニ水族館を行い集まった多くの方に楽しんでいただくことができました。



天竜川に生息する水生生物の展示
実際に手で触れて観察していただきました

7. 地域と連携した活動

⑥ 河川環境美化

天竜川の環境美化への取り組みとして、地区主催で河道内に繁茂している樹木の伐採などを実施しました。長年続けている活動であり、地域の多くの方々にも参加いただいているおかげで、天竜川河川敷の景観・環境を改善していくことができました。

河川環境美化等参加者一覧

主催団体	実施日	実施場所	参加者（人）
飯田市川路地区	2月17日	かわらんべ～川路水辺の楽校 139.6kp～140.0kp付近	73
伊那市東春近地区	2月23日	春近大橋 左岸上流側 190.2kp～190.4kp付近	12
		殿島橋 下流左岸側 189.4kp	
飯田市竜丘地区	2月24日	竜丘水辺の楽校 141.0kp～141.2kp付近	71
飯田市龍江地区	2月24日	龍江マレットゴルフ場 139.4kp～139.8kp付近	144
中川村役場	3月2日	天の中川橋 右岸下流側 163.8kp～164.0kp付近	35
飯田市松尾地区	3月2日	松尾マレットゴルフ場 145.0kp～145.4kp付近	222
伊那市美篤地区	3月17日	三峰川橋 右岸上流側 6.2kp～6.4kp付近	221

※参加人数は職員含まず



7. 地域と連携した活動

⑦ 水生生物調査結果発表、防災に関連する展示

今年も「天竜川上流域の水生生物調査」を広く知って頂くために、「天竜川の生き物調査 ～結果発表～」と題して、平成30年度の水生生物調査結果の巡回展示を実施しました。

また、過去の災害や、濁流の子プロジェクトの紹介をする展示も同時に行いました。



道の駅 とよおかマルシェ



アピタ 飯田店



中川村ショッピングセンターチャオ

展示期間	会場
10月1日(月)～10月5日(金)	中川村ショッピングセンターチャオ
10月5日(金)～10月12日(金)	アピタ高森店
10月19日(金)～10月26日(金)	イオン箕輪店
11月5日(月)～11月12日(月)	道の駅とよおかマルシェ
11月12日(月)～11月19日(月)	ベルシャイン伊那店
11月19日(月)～11月26日(月)	アピタ飯田店

7. 地域と連携した活動

⑧ 地域連携による樹木処理

平成27年度より、河道内樹木伐採の協力者を公募により募集しており、平成30年度は、6箇所、8団体に作業を行っていただきました。



飯田市 下久堅



飯田市 座光寺



駒ヶ根市 下平

伐採作業風景

H30年度 公募型河道内樹木伐採 作業箇所

地先	団体名
飯田市下久堅	森隼人プロジェクト
飯田市座光寺	南信州薪の会
豊丘村神稲	南信州まきストーブの会
高森町下市田	下市田クリーンエネルギーチーム
松川町元大島	焔の衆
	松川まきづくりの会
駒ヶ根市下平	井の久保 薪ストーブ同好会
	赤須ヶ丘タウン 薪ストーブの会

7. 地域と連携した活動

⑨ 河川協力団体

自発的に河川の維持、河川環境の保全等に関する活動を行うNPO等の民間団体を国土交通省が支援する『河川協力団体制度』が創設され、当事務所では5団体が指定されています。シンポジウムや河川内樹木対策、外来植物の駆除等多くの河川の維持、河川環境の保全について活動して頂いております。

天竜川 河川協力団体指定 5団体

- 一般社団法人 飯田市天竜川環境整備公社
- 天竜川総合学習館
- 特定非営利活動法人 天竜川ゆめ会議
- 西春近自治協議会
- 三峰川みらい会議



天竜川シンポジウム
(天竜川ゆめ会議)



地域の歴史を学ぶ
(飯田市天竜川環境整備公社)



かわらんべ講座
(天竜川総合学習館)



凧揚げ大会
(西春近自治協議会)



三峰川源流探検
(三峰川みらい会議)